

日経エネルギー

NIKKEI ENERGY

新時代のビジネス・社会・生活をつくる

10
万部

“エネルギー維新”の時代を先導するクオリティマガジン

2012年

3^{March}月 6^{June}月 9^{Sep}月 12^{Dec}月

100年に一度の変革のとき

2011年の東日本大震災を経て、日本は変わりました。

エネルギーの世界に100年に一度の“維新”が起こったのです。特別措置法の成立によって、再生可能エネルギーは社会貢献の色彩のあった限定的な電源から、海外輸出の可能性を含め、日本の将来を占う優良事業に生まれ変わりました。ピーク消費電力を抑制するための省エネは10年単位で続く企業の重要課題になっています。蓄エネ・創エネも企業が取り組む必須課題になりました。エネルギーを効率的に利用し、環境負荷を下げるスマートシティは、東日本の復興にもかわり、日本の新たな姿を示します。日経エネルギーは到来した“エネルギー維新”の時代を先導し、日本の新たな成長の姿を映し出していきます。



日経エネルギー編集長
中村 建助

日経BP社
ならではの
ターゲティング
マガジン

5誌の定期購読者の中から、**今後のエネルギービジネスを牽引する、ターゲティングされた10万人読者**に同梱。

日経ビジネス

経営マネジメント層
部長クラス以上



日経エコロジー

経営マネジメント層
環境CSR責任者



日経アーキテクチュア

建設会社・
行政勤務者など



NIKKEI ELECTRONICS
日経エレクトロニクス

Green Deviceユーザー & サプライヤー
企業の経営者・技術者



日経ものづくり



経営マネジメント層から
技術マネジメント層まで

合計**10**万部

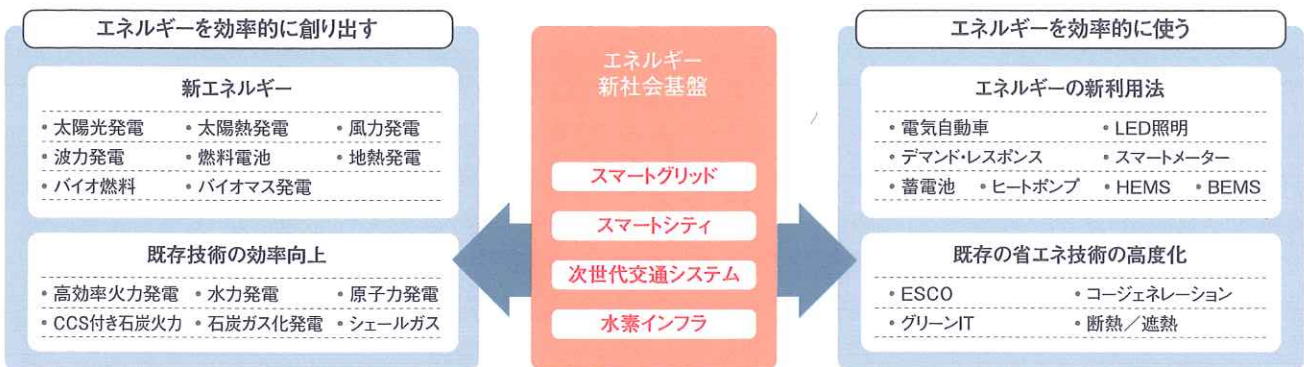
2012年、特集予定

エネルギーの最新情報がこの一冊でみえてくる

	3月号	6月号	9月号	12月号
第1特集	① 市場動向 世界エネルギー市場展望	② 新技術 再生可能エネルギー新時代	③ 政策 新エネルギー基本計画でこう変わる	④ 製品/サービス エネルギーディレクトリ
第2特集	● 読者に対して具体的なソリューションの提示			
	エネルギーマネジメントシステムが変える日常	今だからこそ実施すべき、夏の省エネ対策	スマートシティ3年目の進化	普及期に入った次世代自動車
	市場動向 ビジネス誌記者がを分析 日経ビジネス	最新技術 技術誌/各業種専門記者が評価 日経エレクトロニクス 日経ものづくり 日経エコロジー 日経アーキテクチャ	シンクタンク 国内外の識者が独自の視点で寄稿	

POINT コンテンツカ

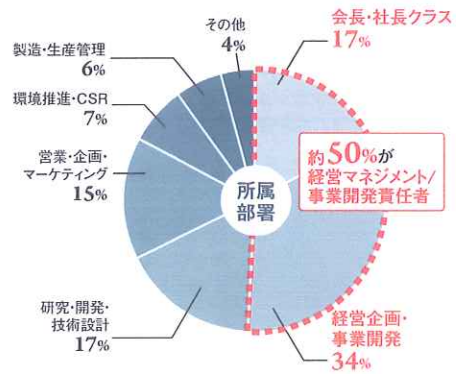
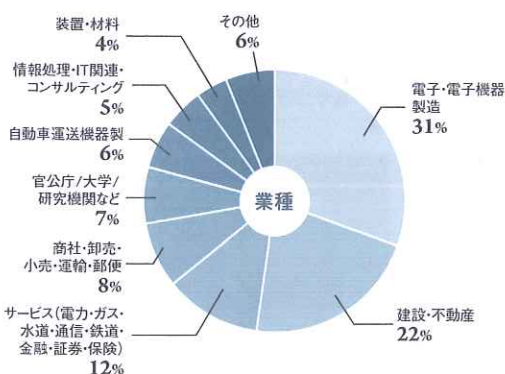
エネルギー業界全体を幅広い角度から取材



読者属性 (ビジネス誌、技術誌含む日経BP社主要全5誌に同梱)

エネルギーマーケットを索引するセグメントされた読者層にリーチ

約10万人の読者のうち、経営マネジメント層やプロジェクトのリーダー層が約50%。エネルギーマーケットをリードする、幅広い業種の、ポテンシャルの高い読者層に対して、リーチが可能です。



新エネルギー時代の羅針盤 エネルギーを制する者が日本の、世界の明日を制する

中村編集長の
ワンポイント
解説

以下、2012年エネルギー業界をめぐる5大トピックスの動向をはじめ、新エネルギー時代の方向を指し示すコンテンツが満載です。

〈5大トピックス〉

〈マーケットがどう動く!?!〉

〈インパクトをうける分野〉

再生可能エネルギー 特別措置法

「太陽光」、「風力」、「中小水力」、「地熱」、「バイオマス(生物資源)」の5つの方式で発電した再生可能エネルギーは、2012年7月から全量が買い取りの対象になります。2009年には1兆円だったものが2020年には**〈10兆円〉**にまで成長する国内の超優良市場といえます。

太陽光発電、風力発電
地熱発電、中小水力発電
バイオマス(生物資源) 発電

省エネ法改正

2012年にも、ピーク電力の抑制を目的とした省エネ法の改正が見込まれている。運用改善には限界があり、空調、照明からIT機器まで省エネ投資が急拡大する。2010年度には1兆円弱だった関連市場が20年度には**〈3兆円〉**にまで成長するという予測も飛び出した。

コージェネレーション
省エネ空調、LED照明
BEMS、グリーンIT
業務用蓄電池、自家発電
ESCO

環境未来都市

2012年度から、環境・社会・経済に対して先進的に取り組んでいる自治体を、「環境未来都市」として政府が支援する。国としてスマートシティを推進する体制が実現するわけだ。スマートシティ関連市場の累計投資は世界で2020年度に**〈1500兆円〉**を越し、インフラ輸出促進も念頭にある。

スマートメーター
エネルギーマネジメントシステム
EV/PHV、次世代交通システム
燃料電池、蓄電池
スマートグリッド

新エネルギー 基本計画

2012年夏には新たなエネルギー基本計画が決定する。同計画によって、化石燃料、再生可能エネルギー、原子力からなる現在の電源構成の新たな姿が導かれる。

シェールガス、高効率火力発電
再生可能エネルギー
原子力発電

住宅エコポイント再開

第三次補正予算の成立によって、住宅エコポイントの再開が決まった。さらに新築住宅に「フラット3Sエコ」を新設。東日本大震災の被災者に手厚い制度であり、復興支援の一助として期待が集まる。既存の住宅エコポイントは累計で**〈1900億円〉**の経済効果を生み出した。

パッシブ建築
エコリフォーム
断熱材
太陽熱利用システム

広告読後感

Q あなたにとって、本誌の広告はどのような面で参考になりますか(いくつでも)。



ビジネスのきっかけとなる
技術者や経営層への
ターゲティングマガジン

明電舎 営業企画部企画・宣伝課
村松 尚子氏

大きく変貌する世界のエネルギー市場を、幅広い視点で解説し、提言する「日経エネルギー」は、業界を問わずエネルギーに携わる技術者や、あらゆる産業の経営層にとって必須のバイブルのひとつです。ターゲティングが的確にされているので、当社が訴えたいメッセージや技術情報を効果的に伝えることができ、エネルギー専門誌ならではの反響も得られるので、仕事の引合いのきっかけやマーケティングにも役立っています。

■媒体概要

発行時期…**2012年 3・6・9・12月**

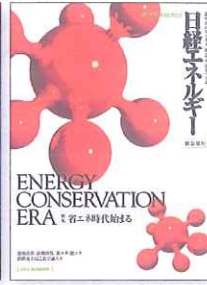
…年4回発行

発行部数…**100,000部**

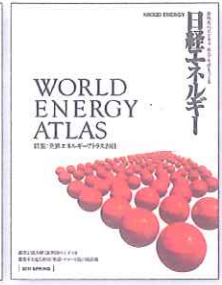
体裁…A4変型判、**120ページ程度**(予定)



日経エネルギー秋号
(2011年)



日経エネルギー夏号
(2011年)



日経エネルギー春号
(2011年)

■年間スケジュール

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2012年 日経 エネルギー	●春号 3月30日発行 (※申込締切日 2月28日)		●夏号 6月29日発行 (※申込締切日 5月31日)			●秋号 9月28日発行 (※申込締切日 8月29日)			●冬号 12月14日発行 (※申込締切日 11月14日)	
				6月レビュー掲載			9月プレビュー掲載			
日経BP社 エネルギー 関連イベント				●エネルギーマネジメント フォーラム 5月末(予定)			●東京国際 環境会議 9/19(予定)			●Smart City Week 2012 10/29-11/2

※上記各イベントについては別途企画書がございます。



日経ビジネスオンラインでは、2012年1月より「環境・エネルギー」チャンネルを新設いたします。日経エネルギーの各号のコンテンツとの連動を実施して参ります。

■広告料金

スペース	表2見開き	第二表2見開き	第三表2見開き	表4	表3	4色1ページ
天地 ^m /m×左右 ^m /m	280×420	280×420	280×420	255×210	280×210	280×210
料金	4,100,000円	4,050,000円	4,000,000円	2,500,000円	1,830,000円	1,800,000円

※料金を別途消費税が加算されます。

※記事体広告の取材・制作費は、別途、追加料金を頂戴いたします。また、遠方取材の場合は、別途、交通費が必要となります。

※上記以外のスペース(目次対向など)もご用意しておりますので、お問い合わせください。

■広告接触率調査(出稿特典)

「日経エネルギー」では、**ご出稿いただいた広告すべて**
に対して「広告接触率調査」を実施いたします。

ご掲載いただいた広告がどの程度見られたかの「接触率」、原稿内容について4つの指標から分析した「クリエイティブスコア」で、明確な数値をレポートいたします。また、読者の生の声を「フリーコメント」の形でご報告いたします。

フリーコメント

広告接触率&
広告クリエイティブスコア



お問い合わせ

経営情報グループ広告部
03-6811-8031

電子・機械局広告部
03-6811-8021

日経BP社